

今、医療連携の将来を考える ～慢性期と急性期・回復期の更なる関係づくり～

地域医療構想の実現に向けた、医療提供体制のあり方や、地域の医療機関に求められる役割等について考える機会として、本セミナーを開催いたします。

今年度は、日本慢性期医療協会の武久 洋三会長をお招きし、「横浜市における慢性期医療の方向性と連携強化」をテーマに、最近の慢性期病院の状況、急性期・回復期病院との連携等について、ご講演いただきます。

慢性期のみならず高度急性期、急性期、回復期の医療機関におかれましても積極的にご参加ください！



・日時：平成31年3月6日（水）

19時～20時45分（開場：18時30分）

※19：00～行政からの報告、19：20～基調講演

・場所：横浜市社会福祉センター 4階ホール

（横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター4階）

・対象：市内及び県内の医療機関に従事されている方

（病院の管理者、経営部門の担当者等）

・定員：300名（事前申込制・先着順）

・申込方法：下記の入力フォームからお申し込みください。

受講無料

<入力フォーム>

入力可能期限：平成31年2月28日（木）



QRコード

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/df orm.do?id=1549000690056>

※入力フォームが使えない場合等については、必要事項（ご所属、お名前、役職、職種、連絡先（e-mailアドレス、電話番号））をご記入のうえファックスで担当者にご連絡ください。

横浜市医療局医療政策課

FAX：045-664-3851

講師紹介

たけひさ ようぞう
武久 洋三 氏

一般社団法人 日本慢性期医療協会 会長

専門領域：内科・リハビリテーション科・老年医学・臨床検査

■ご経歴

1966年3月 岐阜県立医科大学卒業
1967年3月 大阪大学医学部附属病院インターン修了
1971年3月 徳島大学大学院医学研究科修了
1984年1月 博愛記念病院 開設
1996年3月 社会福祉法人平成記念会 理事長 就任
2007年4月 平成リハビリテーション専門学校校長 就任
2008年4月 一般社団法人日本慢性期医療協会会長 就任
2013年4月 日本病院団体協議会議長 就任（2014年3月まで）
2018年2月 日本リハビリテーション医学会特任理事 就任

【その他の委員歴等】

厚生労働省社会保障審議会介護保険部会委員、厚生労働省社会保障審議会介護給付費分科会委員、厚生労働省全国在宅医療会議構成員、厚生労働省医療介護総合確保促進会議構成員、日本専門医機構地域医療対策協議会委員、独立行政法人国立長寿医療研究センター在宅医療推進会議委員、認知症医療介護推進会議委員、日本病院会理事、地域包括ケア病棟協会顧問、日本介護支援専門員協会相談役、等

【著書】

「よいケアマネジャーを選ぼう」「介護認定調査 正しい受け方・行い方」「介護保険・施設への緊急提言」「在宅療養のすすめ」「高齢者用基本治療マニュアル64」「よい慢性期病院を選ぼう」「あなたのリハビリは間違っていますか」（いずれも株式会社メディス）
「こうすれば日本の医療費を半減できる」（中央公論新社） 他多数

会場アクセス

JR京浜東北・根岸線『桜木町駅』南改札西口より、野毛ちかみち(地下道)西出口すぐ
横浜市営地下鉄ブルーライン『桜木町駅』西出口すぐ

※駐車場の用意がございませんので、公共交通機関等をご利用ください



(横浜市社会福祉協議会HPより)